



令和3年7月19日

報道関係各位

～「電源対策」の強化を図り、災害時の多様化するニーズに対応～

福生市とネットヨタ多摩株式会社が 災害時の電動車両等の支援に関する協定を締結します

福生市とネットヨタ多摩株式会社（本社：福生市志茂）は、災害活動拠点や避難所等における電源対策の強化を図るため、電動車両等の支援に関する協定を締結することとなり、8月4日（水）に市役所で協定締結式を行います。

当協定により、有事の際には、自走式の非常用電源および発電機として、同社が保有するプラグインハイブリッド車等の活用が可能となります。

■災害時の課題「電源確保」に民間企業のサポートを活用

福生市では、従前より各避難所に非常用発電機を配備していますが、避難所間などの情報共有に資する情報機器の使用や、避難者が保有する情報通信端末の充電対策、扇風機等の感染症対策備品など、より多くの電源確保が喫緊の課題となっています。

そこで、ネットヨタ多摩株式会社の CSR 活動の一環として、同社が保有する電気自動車およびプラグインハイブリッド車や、電動車両用の充電設備の無償貸与を受ける災害応援協定を締結することにより、多様化する防災に関するニーズに確実に対応していきます。

■協定締結式について

【日時】8月4日（水）午前10時～

【場所】市役所第一棟4階市長応接室

【参加者】加藤市長、ネットヨタ多摩株式会社 田村勝彦 代表取締役社長、

佐藤勝 総合経営企画本部長、福島彰 総合企画部総合企画室総合企画グループリーダー

【問合せ】防災危機管理課 Tel042-551-1638